

【表紙】

|            |  |
|------------|--|
| 【提出書類】     | 臨時報告書  |
| 【提出先】      | 関東財務局長   |
| 【提出日】      | 平成30年 6月25日  |
| 【会社名】      | 丸紅株式会社   |
| 【英訳名】      | Marubeni Corporation   |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役 社長 國分文也  |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都中央区日本橋二丁目7番1号   |
| 【電話番号】     | 03 - 3282 - 2111 (大代表)   |
| 【事務連絡者氏名】  | 総務部長 縣 恵一  |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都中央区日本橋二丁目7番1号   |
| 【電話番号】     | 03 - 3282 - 2111 (大代表)   |
| 【事務連絡者氏名】  | 総務部長 縣 恵一  |
| 【縦覧に供する場所】 | 丸紅株式会社大阪支社<br>(大阪市北区堂島浜一丁目2番1号)<br>丸紅株式会社中部支社<br>(名古屋市中区錦二丁目2番2号)<br>株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号)<br>株式会社名古屋証券取引所<br>(名古屋市中区栄三丁目8番20号) |

1【提出理由】

平成30年6月22日開催の当社第94回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

平成30年6月22日

(2) 当該決議事項の内容

議 案 取締役10名選任の件

取締役として、朝田照男、國分文也、松村之彦、柿木真澄、矢部延弘、  
宮田裕久、北畑隆生、高橋恭平、福田進及び翁百合を選任する。

(3) 当該株主総会において議決権を行使できる株主の総議決権の数

|                         |                           |
|-------------------------|---------------------------|
| 総議決権の数<br>(議決権を有する総株主数) | 17,348,687個<br>(170,245名) |
|-------------------------|---------------------------|

(4) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

| 決議事項  | 賛成(個)      | 反対(個)   | 棄権(個) | 可決要件 | 決議の結果<br>(賛成の割合) |
|-------|------------|---------|-------|------|------------------|
| 第1号議案 |            |         |       | (注)  |                  |
| 朝田 照男 | 12,436,603 | 297,150 | 7,971 |      | 可決(96.50%)       |
| 國分 文也 | 12,364,273 | 369,482 | 7,971 |      | 可決(95.94%)       |
| 松村 之彦 | 12,558,890 | 174,866 | 7,971 |      | 可決(97.45%)       |
| 柿木 真澄 | 12,558,512 | 175,244 | 7,971 |      | 可決(97.45%)       |
| 矢部 延弘 | 12,408,553 | 325,203 | 7,971 |      | 可決(96.28%)       |
| 宮田 裕久 | 12,558,785 | 174,971 | 7,971 |      | 可決(97.45%)       |
| 北畑 隆生 | 12,565,337 | 175,130 | 1,261 |      | 可決(97.50%)       |
| 高橋 恭平 | 12,702,626 | 37,841  | 1,261 |      | 可決(98.57%)       |
| 福田 進  | 12,697,980 | 42,487  | 1,261 |      | 可決(98.53%)       |
| 翁 百合  | 12,606,551 | 133,915 | 1,261 |      | 可決(97.82%)       |

(注) 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

( 5 ) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び本総会当日に出席した一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより、各議案の可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以上